

徐州の一戦に全戦局の輸贏を賭し

(上海八日)支那側の徐州の一戦に対する開拓は最高調
に達し、全戦勝の窮屈さ一氣に次せんとしてゐるが如
き觀察へあり、情報によれば、淮海線、津浦線一帯に於
て支那軍は四十万の兵力に達すると見らる。

我軍蒙城左占領·固鎮間近一里

(上高九日) 上海軍發表「津浦線南段に沿ふ地區と前進中ある各兵團は所任の敵を擊破しつゝ回饋東西の敵に迫りつゝあり、一有力ある一部隊は敵の頑強ある抵抗を排し早くと昨八日崇城を占領せり。

(上海九日) 津浦線側西濱河
北岸の要衝〇〇縣城を脱くと
我が馬師下に率ひ危敵は九日
午前七時廿分頃徐田部隊及び
岩中駿車隊の城内突入と共に
猿狹の極に達し、北門並びに
西北方の城壁を乘越へて演走
せんとしたが、城外に待ち構
へた會林、田代両部隊の忍る
に堪へず猛烈攻撃となり、
(上海九日) 北肥河を越へて
その北岸地反攻陣中であり方
我軍は七日迄河の縁に進出し
更に北岸の敵を攻撃中、又継



支那華東は皆やせかわの目撃
通り進展して行くが、新たに
戦局の進展に就ては南京攻囲
よりと客観的に重大なるとの
と思ふ、先般赤の戰局膠着状
態が外國針小棒太に傳はりて
ゐるに、新作戦行動は大局

(一) 京都九日、近衛皆相はて明天皇、各祀奉會に列席のため九日午前九時東京を出立、西下、午後四時廿五分京都駅着入浴し、石川町五の詔く詔り、現下の本輪寺面打開に一路近道すべく日本橋方面針を明かにした。

近衛首相西下の途次の車中談
非常時局打開方針を明にす
対支策の一元化を決定せばふらぬ

津浦線方面を爆撃

(上西八日) 八日前我が西
軍航空隊は荷孫、鳳台、阜寧
附近を爆撃した。荷孫では駆
逐機に付近某横河高呂、鹽田貨
元と見らる。

(香港九日) 重慶未電によ
れば八日早朝重慶に大火あり、
七千余戸が焼失、損害約百

对支策二元問題

新政権の合流承認

未でこゝに處するめけには行
かぶれ。

商賣は宣傳から

美麗ある團扇、飾簾、木
べタ、年末用御贈答品
御予約致します。

安東商會

アフリカ丸

支東一元化の中央機関設立方針を決定せねばならぬ

薩摩練基占の要地

(上海六日) 江蘇省を北上中の我軍の行動は阜寧北方三十
十公里の地吳に在る鹽海線の
基点である鹽草上の要地、海
州の敵は非常不齊動乱が
に至りた。此の方面の我が
部隊は揚子江沿岸通が口上陸
北進し一鴻千里、去る三日臨
城を落し阜寧を攻撃せんとし
てゐるものである。

(上海六日) 江蘇省を北上中の我軍の行動は車寧北方廿十数里の地吳に在る魔毒練の基営なる要地、海州の敵は非常不齊動乱がへるに至りた。此の方面の我が部隊は揚子江沿岸通川口上陸城を落し阜寧を攻撃せんとしでかうものである。

英の極東前哨據點
香港軍備を打診
日本との摩擦回避放棄せず

立てうれしてゐるが、事実は、とりも直さず、英國自身が奮起の軍事的價値の薄弱さを十二分に認識してゐることを物語るもので、日清・日露戦争當時からばかりがく、現代の科学戦にあ

社格の無い新神社 招魂社制度の制定

りある府
神社は合祀を行はるこ
県は京都
愛知、山
秋田
現在神官は戻つかれ神社、
り

伊太利經濟使節團

七日 晴の帝都入り

臨時政府主木建議總廳

最高技術官僚曰本人

さ
来る十五日を期し全國一齊
皇軍慰問ティーを挙行

(四)労働組合員の委員会は、日本労働組合員の委員会ではあるが、うぬと、日本労働組合員では

時がすこ下局

(5) 号十三百八号

英の極東前哨據點　香港軍備を打診

例の華府條約満期以来、美
國の極東軍備強化が頻りに伝
へられ、特に今次華変の勃發
後は一層これが甚だしくなり
或は香港の要塞増築、軍用飛
行場及び空軍根據地の新設或
は英本国艦隊の極東回航等々
英國が今も極東紛争の渦中
に飛び入る氣概へであるかの
如くに喧伝されてゐる、果し
て然らば、香港の軍備はいか
に如何なる程度の増強を計画
し且つ実行に移しつゝあるか
而してその軍事的價値は如何
に見積るべきであつうか？

昨年三月以来、香港でスタ
ンレー（支那名は赤柱）ほか二ヶ
所の要塞新設及び兵營の増築
案軍兵力も備員等を漸進的に
実現してゐることは既に公表
され方通りであるが、併しそ
がうさればは英本国の所謂極
東軍備五ヶ年計画のうち正
統行してゐるまで、別段日
文率變り突厥運動機として俄
に計画された誤では、ない。駐
七陸海軍の兵力は率變以後は
も別して拡充された模様はあ
く、寧ろ歩兵の如きは英本国
は却つて低下を來した觀さへ
ふより余然絶妙的計略が

例の華府條約満期以来、美
國の極東軍備強化が頻りに伝
へられ、特に今次華變の勃發
後は一層これが甚だしくなり
或は香港の要塞増築、軍用飛
行場及び空軍根據地の新設或
は英本国艦隊の極東回航等々
英國が今も極東紛争の渦中
に飛び入る氣概へであるかの
如くに喧伝されてゐる、果し
て然らば、香港の軍備はいか
に如何なる程度の増強を計画
し且つ実行に移しつゝあるか
而してその軍事的價値は如何
に見積るべきであつうか？

昨年三月以来、香港でスタ
ンレー（支那名は赤柱）ほか二ヶ
所の要塞新設及び兵營の増築
案軍兵力も備員等を漸進的に
実現してゐることは既に公表
され方通りであるが、併しそ
がうさればは英本国の所謂極
東軍備五ヶ年計画のうち正
統行してゐるまで、別段日
文率變り突厥運動機として俄
に計画された誤では、ない。駐
七陸海軍の兵力は率變以後は
も別して拡充された模様はあ
く、寧ろ歩兵の如きは英本国
は却つて低下を來した觀さへ
ふより余然絶妙的計略が

一朝有事の場合、急速の同
じに含ひかねる飛行機などは或
は機材のまゝ何處かに保存し
何時で立使用し得る準備
があるであつることは当然
だが、平時の空軍勢力として
は九龍答徳飛行場の陸軍機
四十台（各種合して）、航空母
船イーグル号の艦載機若干が
あるは過ぎない。要塞では前
記スタンレーに最近、射程十
五マイルの重砲三門を据付け
た以外、内部裝備等は多少の
改善補強は施されつゝあるけ
れども、併しこれとても敢て
單備強化と称する程度の真
剣味は認められないのである。
一方、香港正根據地とする英
國支那艦隊もカンバーランド
級一万トン巡洋艦を主力として
長江筋や広東警備の小型河
用砲艇を含め僅か、五十余
艘の弱勢で、一時外電に、英
本國から戰國艦回航の計画が
あるなど報せられたる一種
のデマは過ぎあつたのか、
対しては恐らく將來と並む今
日より積極的軍備増強を行
策に出でるは相違ない。而し
て英國の極東政策にして昌那
ルに先一防禦線を固めるの方
の如く動かし起きたくと云つて
見れば、在支權益保持が至る權
限には可及的努力するの方

來する壹日に

政府の違憲行為

愈々全國議会は来る十一日に召集さる事
とおり過日政府は其の旨發令したるが、議会
召集に關しテア・プレンサ紙は次り如く述べ
政府の憲法違反行爲を指摘してゐる。

前議会は毎年九月一日召集され、九月廿日五以降開会するべき旨を翌國憲法は嚴然と規定してゐるのであるが、在京政府は自己の都合により此の時日を変更し政

智聖親善の使命を果たし

兩国懸案のペアグレス海嶼島嶼問題は委員会を設置し解決するに決定

外相就任等最初の一の对外活動
とたゞホセ・マリア・カンティロ新
外相は自ら智利との友好促進
のため親善使節團の主班とあ
つて去月廿九日武市出發、智
利を訪問したが、その使命を
果たして去る七日午後三時メ
ンドサより武市レテロ駅に嵌
路歸着、内相・藏相・土木相
其他政府要人の出迎へ左受け
サンマルチン広場前外相館邸
に入つたが、今尔の智利訪問
12就て歸る。

のでありて、使命は全然西國の親善促進と目標としてゐるが、暫利では大した歓迎を受けたが、更に感謝してゐる。

が、何れ暫外相ラモングにて市当局が行つた買収すべ
若エレス博士の答札のため、土地の評價額が範擇に少ぶ
東亞さへるから、其の節減
定的市事はきまるだらう」
「何處へ行くか、豪華新道?」
予算足らずで市當局恩案投げ首
毎度話題に上る武市の豪華新
道アベニーダ・エベデ・フリオ、
マリア等、テ・空・デ・ア・ミー・ト・レ前市長
の豪引マ第一期工事は完成し
石ゲ、第二期工事は一体何時
市長は欧洲漫遊に出かけた市
後入さんの落度、責任者の前
長退仕様は涼しい顔
「だ、その後をう
けつひだ新仕の
コ・ダ・ネ・ダ・イ市長
新道開設の予算は足りず恩案
してくる處へ新道の道幅を狭
くして余った土地を賣り所ニ
期工事予算の足しにしきふんと
が提議とあり、此の所アルバード
土木相と計り万全の案を練つてゐる

何處へ行くが、豪華新道？

道？ だ、その後をうけついで新社のゴダ木ナニ市長新道開設の予算は足らず提案してゐる處へ新道の専屬五箇くして余つた土地を賣り而二期工事予算の足しにしきふんとが提議とあり、此の所アルバート木相と計り万全の策を練つてゐる、

ACADEMIA DE BAILES SAKITA
CANGALLO 1279

國生活の面白さはタンゴを知つて初め
て味ふ事が出来ます。一度サリータへ
御出で下さい。タンゴは勿論、近代社交の常
識、フォーマル・ストップ、ルンバ、ワルツ等本式の舞
踏が僅かニベソで習ひ始めることが出来ま
す。地上走る時は一ペソの国際券をすみ
ます。毎日午前九時より午後十二時迄、廿
名のダンサー
が專属アルア
スクの音につ
れて御相手致
します。

10 de Mayo de 1937

El Argentino Dijo

No. 14 No. 830

(8)

小説のふうき録 (十) 星宇花

此の修めぶ一植物譜へ提表場
的所一瞬間、否其の状景、夫
れは年齢たつれ現はるある
と謂へばせな生木た形りだ
字の機に、眼底の奥深く刻み
ぬれた小蘭は、「浮き夢みし
酔ひもせず」の浮世の宿命か
生へだと云ふ哉、短歌の鬼
オ石川啄木が、辛い貧困や苦
しい病魔と戦鬪を讀け下

「呼吸すれば胸の中に鳴る音
あり、風よりと寂しきその
音」
「今日と本胸に痛みあり、死
ぬあはば故郷にて死亦むと
想ふ」
等と歌ひ遺した惜ましい心身
の事と想ひ合せて見ては、
今又この時々服頭の熱くぶりの
苦覺へる貧ひだ、夫れ櫻シン
ミリさせられた端面さありた
のだ。
因みに彼は其後全快、目下ク
リテカ社から内乱の西國へ旅
遊され、政府軍の従軍記者と
して煙火彈雨の中に歎息観知
の建築工事、揮つてゐるとのこ
とである——

却説

口管の九十五度のこ
とを告げて見れば
かりて、調子に乗つて十二分
の余裕を試みたが、之を以て
会費二至円が多きに驚きの
強烈」と云ふ事は「以前の支
那では取扱いは小

講ひに取らねては小
僧を知らぬ人に對して
は誠に「月に見られた
意心」の感あきを得あ
れ、何故あら寧ろ其の
反対と近は行ひあくと

謂へば

講ひは可成弱めりだ」と云ふ
先入標準の或る認識の上に立
つて講ふことにある。平たく

講は「其の實質の如何を期は
ずに大衆向きと謂ひ得るであ
らう。

原因が原因である丈た日會の

講堂に於ては近来稀に見る、
その質には絶対觸れてゐない

事と断つて置くな。先づ角、
御手帳料理屋の「ブエニ
ツ」でと具備する集会所と
カ俱樂部とがからんざ知らず
或ひは一般会員の様に簡易初

洋食堂でと設計されてゐると
云ふのあらひを知らず、現在

の脳の状態では会費二至円は
講は「其の實質の如何を期は
ずに大衆向きと謂ひ得るであ
らう。

講へば

那畢竟は可成弱めりだ」と云ふ
先入標準の或る認識の上に立
つて講ふことにある。平たく

謂へば

講は「其の實質の如何を期は
ずに大衆向きと謂ひ得るであ
らう。

講へば

講は「其の實質の如何を期は
ずに大衆向きと謂ひ得るであ
らう。

<p

